

## クレジット:

UTokyo Online Education 学術俯瞰講義 2016 納富信留

## ライセンス:

利用者は、本講義資料を、教育的な目的に限ってページ単位で利用することができます。特に記載のない限り、本講義資料はページ単位でクリエイティブ・コモンズ 表示-非営利-改変禁止 ライセンスの下に提供されています。

<http://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/>

本講義資料内には、東京大学が第三者より許諾を得て利用している画像等や、各種ライセンスによって提供されている画像等が含まれています。個々の画像等を本講義資料から切り離して利用することはできません。個々の画像等の利用については、それぞれの権利者の定めるところに従ってください。



# ソクラテスという「哲学者」の誕生 第2回

---

2016年度学術俯瞰講義 第5回

納富信留 (文学部・哲学)

# 1、哲学という使命

- ソクラテス裁判（前399年）の罪状としての「不敬神」
- デルフォイのアポロン神託を「謎」として解明 → 哲学の使命
- 哲学（φιλοσοφία）  
知を愛し求める、自身と他者の吟味
- 「死」を恐れない = 生の意味

## 魂 psychē の配慮の勧告

「世にも優れた人よ。あなたは、知恵においても力においてももっとも偉大でもっとも評判の高いこのポリス・アテナイの人でありながら、恥ずかしくないのですか。金銭ができるだけ多くなるようにと配慮し、評判や名誉に配慮しながら、思慮や真理や、魂というものができるだけ善くなるようにと配慮せず、考慮もしないとは」(29D-E)

プラトン『ソクラテスの弁明』納富信留/訳、光文社古典新訳文庫、2012年、62頁



# 恥ずかしい＝醜い！

- 私とは何？
- 肉体 / 魂
- 評判、名誉、金銭 / 思慮、知恵
- 見かけ / 真実
- より多く / より善く
- 切り離し、魂の覚醒、向け変え
- 自分自身が変わること

## 2、プリュタネイオンでの食事

「アテナイの皆さん、  
こんな男には、プ  
リュタネイオンの会  
堂で食事に与る権  
利、それ以上に相  
応しいことはありません。」(36D)

プラトン『ソクラテスの弁明』納富信留/  
訳、光文社古典新訳文庫、2012年、86  
頁



アテネ、アゴラ  
「円型堂」  
(講師撮影)

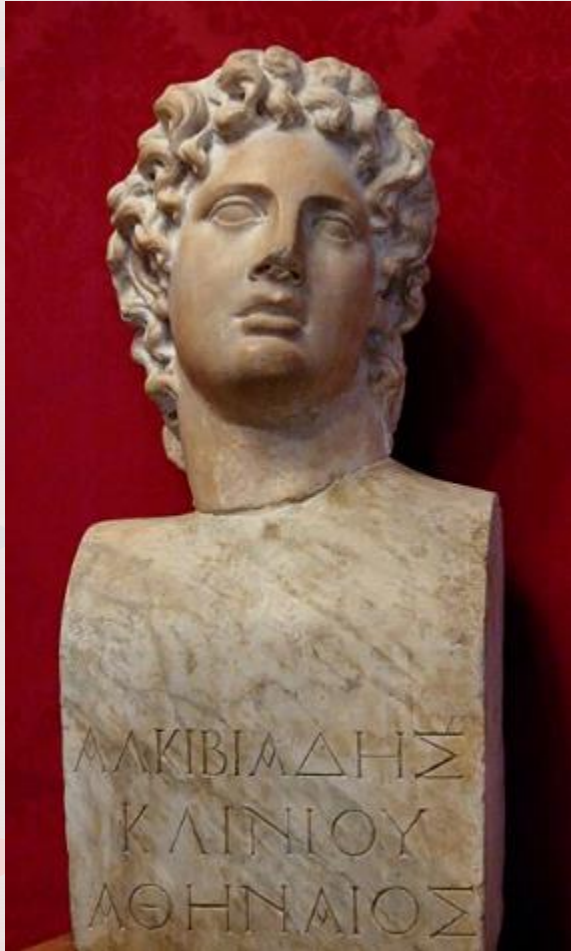


# オリンピック戦車競技



Ancient Olympics ( <http://ancientolympics.arts.kuleuven.be/index.html> )から転載。  
オリジナル: Nicolaos Yalouris, *The Olympic Games in Ancient Greece*, 1982, p. 234.

# アルキビアデス



前450年頃-404年

\* アテナイ名門貴族の出  
ペリクレスが後見人

美男、才能、奔放

\* シチリア遠征を提案

その後、スパルタに亡命  
ペルシアに身を寄せる

\* ソクラテスの弟子：  
裁判の遠因になった？

<https://en.wikipedia.org/wiki/Alcibiades>



# オリュンピック競技優勝者

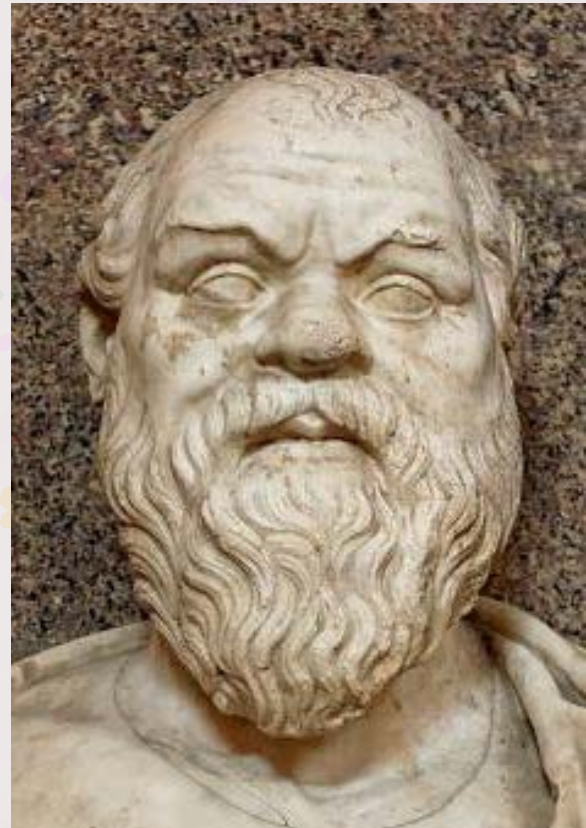


Ancient Olympics ( <http://ancientolympics.arts.kuleuven.be/index.html> )から転載。  
オリジナル: Raimund Wünsche, Florian Knauß (eds.), *Lockender Lorbeer. Sport und Spiel in der Antike*, 2004, p. 359.

### 3、最後の言葉

「ですが、もう去る時  
です。私は死ぬべく、  
あなた方は生きるべく。  
私たちのどちらがより  
善き運命に赴くのか  
は、だれにも明らかで  
はありません。神は別  
にして。」(42A)

プラトン『ソクラテスの弁明』納富信留/訳、  
光文社古典新訳文庫、2012年、106頁



from Wikimedia Commons



# ソクラテスが始めた哲学

- 哲学とは何か？ 人間本来の生き方  
「人間」とは何か？「生きる」とは？  
より善き生き方を目指す探求
- ソクラテスに挑発された**私たちは**、どう生きていくのか？
- 「哲学者 φιλόσοφος」  
知を愛し求めて生きる**人間そのもの**